

■「効果の見える治水事業」

◇愛媛県 長崎海岸の海岸整備

『長崎海岸 海岸環境整備事業が平成 19 年度に完成』

愛媛県宇和島地方局愛南土木事務所長 さなだ のりたか 真田憲高



■事業の概要

長崎海岸は、愛媛県西南端の愛南町の中心地を流れる僧都川の河口と同町海運の拠点である御荘港の間にある延長約 1000m の海岸で、背後には四国最大級のレジャープールやテニスコートなどの各種スポーツ施設を有する南レク 5 号公園（貝塚地区）があり、春に開催される地域最大イベントの「愛南大漁まつり」では、当海岸から対岸約 700m までを網で仕切り、干潮時に逃げ場を失った魚を素手やタマ網で捕らえる「御荘湾立て干し網」のメイン会場として、県内外から約 2 万 5 千人が訪れるとともに、地域住民の日常の散策コースに利用されるなど、愛南町で最も重要で親しみのある海岸となっています。

また、当海岸周辺の御荘湾干潟は、「愛媛県野生動植物の保護に関する基本方針」において、自然環境を保全するうえで最も重要なランク A に指定されており、四国で唯一生息する絶滅危惧 I 類である「ドロアモチ（巻き貝の一種）」などの希少な貝類、海産動物、淡水魚類が多数確認されるとともに、絶滅危惧 II 類である「ハマボウ（アオイ科植物）」が県内最大規模で群生するなど、希少動植物の宝庫となっています。

しかしながら、現況は一部を除いた区間が直立コンクリート擁壁護岸で、老朽化も進んでいたことから、平成 16 年度より長崎海岸の海岸環境整備事業として延長 740m の海岸整備に着手しており、実施に当たっては、安全で良好な海岸空間を形成するという海岸施設としての本来の目的を果たしつつ、都市公園との調和や地域イベントへの寄与、希少動植物の保護に配慮する必要があるため、次の方針で整備を進めています。



中州へ仮移植

本移植完了

開花したハマボウ

絶滅危惧種「ハマボウ」を保全するため移植

本事業は、平成 19 年度末に完成することになっていますが、平成 19 年度から南予の魅力あるみち風景を紹介する「灯籠祭り」という新たなイベントにも利用されており、長崎海岸がさらに地域住民に愛される海岸になるものと確信しております。



着工前

完成後（イメージパース）

◇「浜辺の風物詩」

愛媛県愛南町長 たにぐちちようじ 谷口長治



愛南町は愛媛県の西南端に位置し、急峻な山地が海岸線まで迫るリアス式海岸のため平野部は少なく、豊後水道に面している温暖な気候の人口約 2 万 7 千人、面積は 2 3 9. 5 9 k m² の町です。

昔より漁業が盛んで、近年は鯛・鰯等の養殖漁業も盛んであり、県下唯一で全国有数のかつおの水揚げ量を誇る深浦漁港があります。また、温暖な気候を利用して、北部の丘陵、山間地では柑橘栽培が多く行なわれており、晩橘は「愛なんブランド」のひとつにもなっています。

しかし、台風の通り道であるため、度々災害に見舞われております。また今後 3 0 年間に於いて、5 0、6 0 % の確立で起こるとされている南海地震・東南海地震による災害も危惧されており、災害に強いまちづくりを目指しております。そうした中、愛媛県によりまして、護岸が老朽化しておりました長崎海岸が、海岸環境整備事業によりまして緩傾斜護岸・インターロッキング舗装で整備され、防災機能の向上と親水性を兼ね備えた海岸へと生まれ変わり、美観の向上だけでなく格段に安全で広く空間利用ができるようになりました。

海岸堤防には御荘新四国巡路があり、町内の人達が朝夕にお参りで、順番に巡っていますが、インターロッキング舗装により、安全性・快適性が確保され喜ばれています。長崎海岸の片ノ浜は河口部遠浅であり、シオマネキ等の希少動植物の宝庫になっており、また昔よりこの浜では、愛南大漁まつり（立て干し網）が 5 月の連休中に行なわれ、数多くの地元の人達や県内外からの観光客で賑わう伝統的な風物詩ですが、緩傾斜護岸の完成で、より一段と海岸が使い易くなり皆さんに好評を得ています。また、昨年度より始めました灯籠祭りは地元の子供達やボランティアの人々により支えられ、海岸整備との相乗効果により、水辺の夕闇に灯る灯籠は、付近の景色に溶け込み輝きを放ち、改めて地域の美しさを再認識したとの声広がっているため、やがてこの行事も地域の風物詩となるでしょう。

海岸環境整備は、こういった催しを続けて行く上で、またもっと海岸のアメニティを図る上で、役立つものと確信いたしておりますので、今後とも河川海岸につきましては、防災面は当然のことではありますが、環境にも配慮した親水性に富んだ河川海岸整備を進めていただきたいと思います。



愛南大漁まつり（立て干し網）



灯籠祭り

上：水辺の夕闇に灯る 300 個の灯籠は幻想的な景色を醸し出す
左：満潮時に浜を網で仕切り、干潮時に逃げ遅れた魚を素手や玉網で獲る伝統的行事